



私は山梨の出身で、家からは東南に富士山、西に南アルプスを眺めて育ってきましたが、山に登るという意識はなく、今でも山の名前はほとんど知りません。登山を始めてからそろそろ一年、両手だけでは数えきれないほどの山に登ることができました。

1/13日、蛇谷ヶ峰からの行先変更で武奈ヶ岳を目指します。武奈ヶ岳山頂 1214mは私の登山歴、最高峰だと思えばテンションは上がり、さらに雪を期待して白坂山でのアイゼントレーニングの成果が発揮できる！と楽しみが倍増。寒いことを予想して前日にはスマホ片手に服選びに悩みました。

当日朝、京田辺を車で出発し、滋賀の大津市葛川坊村に向かいました。途中のコンビニで山頂でのお楽しみとして『どらもち』を買いました。

登山口で地図とコンパスで方向確認をしますが、自分一人ではどうもわかりません。雨が舞っているということは雪になるかもしれない。雪山に対して自分の身を守るためにもっと勉強しなければ…と反省しました。予想以上の急な坂道を登り続けると、いつの間にかなだらかな谷間になり、明るい陽射し青空、樹木とうっすらと地面にある雪の美しさに思わず写真を撮りまくりました。地面は雪溶けのせいかドロドロで、歩きながら自分の靴を見て、次回からは替えの靴や着替えを持ってこようと思いました。

武奈ヶ岳手前の御殿山に到着し、わさび峠に向かう下り坂に雪がありアイゼンを装着しましたが、雪は一部だけでほとんどドロドロ地面の滑り止めとして活躍してくれました。

西南稜で昼食後、天候と時間を考慮すると今日はここで引き返した方がいいとの判断。私の目から見るとあとちょっとで武奈ヶ岳の山頂に行けるのに…と思いましたが、後々はそれで助かりました。登山口に辿り着いた時は曇り空の15時半。あの時引き返してなければ、きっとヘッドライト体験していたに違いありませんし、思った以上に脚が疲れていて大きな段差に脚が上がらず、後ろからの山下さんのエールのお蔭で一つ一つの難関をクリアしながら下山できました。その後三日間は太もも筋肉痛でした。

まだまだ私の登山最高峰は金剛山の1125m。

いつかふるさとの南アルプスを目指して頑張ります！

追伸：写真は小川が追加しました。



新しく入会された美女4人

